

第 907 回 例 会

4年6月24日

本日のプログラム

- ・2021～2022年度 ゴング引渡し式（今期最終例会）
時間 18:30～20:30
場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 4階「平安の間」

次回(7月1日)のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 委員会ミーティング
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 4階「平安の間」
- ・第1回理事会 13:40～ 4階「末広の間」

7月の例会予定

- ◎ 1日 委員会ミーティング
- ◎ 8日 卓話 福島 会員
- ◎ 15日 休会
- ◎ 22日 親睦夜例会(慰労会&歓迎会)
- ◎ 29日 卓話 竹川 会員

先週(6月17日)の例会報告

■会長の時間

皆さん、こんにちは。昨日16日に、フランスのマクロン大統領・ドイツのシュルツ首相・イタリアのドラギ首相・ルーマニアのヨハンス大統領が、ウクライナのキーウを訪問して、ゼレンスキー大統領会談し、「ウクライナは欧州の一員だ」と強調し、追加支援を発表していました。ロシアの侵攻で、多くの市民が犠牲になり、悲惨な事態になっています。

当クラブをはじめ世界のロータリークラブがウクライナを支援しています。皆さんご協力、ありがとうございます。しかし、ロシアは侵攻を辞めず、中国と提携しています。この中国が、台湾や尖閣諸島や沖縄を狙っています。中国の高官は、アメリカの高官に対して、太平洋を東西で分けようと提案するくらいですから、中国共産党は、日本・韓国・東南アジアが欲しいのでしょうか。

私は、日本が、ウクライナや香港のようになって欲しくないですね。日本の大紀元という中国系新聞の営業さんが、中国で共産党が法輪功のメンバーに対して逮捕・拷問・虐殺や臓器摘出を行っている記事やウイグル人に対するジェノサイドの記事を掲載したので、自分は、中国に帰れないと言っていました。自分も同じ目に合わされると言っていました。中国で優秀な学生は、海外に出たがるそうです。ロシアでもウクライナ侵攻以来若者が海外に出ていくようです。誰でも、自由と安全を求めているのでしょうかね。

我々も、日本と世界の平和と安全を守るために、私達やクラブでできることを皆さんと協力して、一緒にやっていきたいと思えます。

【来客紹介】 0名

【出席報告】

4年6月17日(第906回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
39名	1名	19名	19名	50%

【幹事報告】

【メール送信】

- 1)【再送】次年度活動計画書のお願い ⇒ 6/14 配信
- 2)会員名簿 確認のお願い ⇒ 6/14 配信
- 3)親睦夜例会(7/22)のご案内 ⇒ 6/16 配信

ニコニコ箱(6月17日)

花谷 尚嗣 =映画「トップガン」良かったです！

北條 陽子 =ちょっと嬉しいことがありました。先週の卓話を聞いた後、巖島神社に行く機会があり、これまでと違った目線で神社参拝を楽しむことができました。ためになる卓話、ありがたいです～。西田さん、卓話 楽しみにしています。

川上 大雄 =西田さん、卓話 よろしく。

中根三恵子 =ちょっと嬉しいことがありました。和氣会長エレクト、花谷例会運営委員長エレクトのホテルの方との打ち合わせを横でお聞きしました。来年度、お食事が美味しくなりそうで楽しみ～ 西田さん、卓話 頑張ってください。

西田 正裕 =卓話当番。皆様こんにちは。本日は卓話当番！！昨日は寝れませんでした、頑張ります。

大橋 高志 =季節が変わりました。梅雨入りしましたが、今日は梅雨の晴れ間で暑かったです。

さて、「基礎年金の目減り対策、今夏にも議論開始」という社労士としては見逃せないニュースを目にしました。

今後、注目していきたいと思えます。西田さん、卓話 楽しみにしています。

斎藤 清貴 =明日で大阪北部地震から4年！早いんですね。西田さん、卓話 よろしく御願います。

辻田 知史 =今日、ANAクラウンホテルの駐車場で車を止める時にハンドルを切るたびにキュッキュッときしむ音がしているのに

気が付きました。かなり年月も経ち老朽化が進んでいるようで 乗り換え時期に来ているのですが、父親が乗っていた車であるため、まだ健在の母がいるので、その間は乗り続けるつもりですが、毎年80万～のメンテナンスが必要となって来ていて悩みどころですね。 西田さん、卓話 楽しみにしています。

和氣 勝海 =西田さん、卓話 楽しみにしています。

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 9000円	今年度合計 5352159円
---------	-------	-----------	----------------

卓話(6月17日)

「私の仕事パート2」 西田 正裕 会員

本日は卓話という事ですが、普段私ゴルフばかりしていると思われる方もいらっしゃるかも知れませんが、わたくしプルデンシャル生命保険でエグゼクティブライフプランナーとしてお仕事させていただいております。入社当時は友人、知人に生命保険の仕組みや必要性、考え方を聞いていただき「一つもお役に立ったと思われるらご紹介ください。」と言い続け、ご紹介の連鎖だけこの7月で28年目を迎えることになりました。初めは個人保険からスタートして、現在は事業保障、従業員様の退職金対策、医療法人を中心にご提案させていただいておりますが特に最近はお客様も年齢を重ねられとともあり、事前相続対策のご相談を多く受けておりますので、本日はその相続という切り口で皆様へ少しはお役に立てればと思ってお話させていただきます。

相続財産を「あんぱん」に例えると、相続が発生した時にその一部を持ってかれると思っておられるかも知れませんが、そうであれば残りの財産を分ければ簡単なんです、実はそうではなく「あんぱん」の一番おいしい「あんこ(現金)」の部分だけ持っていかれるんです。これが相続問題で厄介なところなんです。

(納税資金が不足する)納税は現金が原則。それに加え最近民法も変わり遺留分(必ずもらえる権利)以前は遺留分減殺請求と言われいましたが今は遺留分侵害請求と言われ相続人の権利が強くなってきています。

例えば不平等感があり遺留分を侵害しているとなるとそれも現金で支払わなければならない。いずれにしてもお金が非常に重要でこの「あんこ(現金)」が持っていかれますよという感じになっています。

シンプルにいうとこの「あんぱん」をどうするかって考えるとわかりやすいと思います。大きく分けて4つなんです。

1つ目は「あんぱん」を(ぎゅっと)小さくしましょう。これが専門的に言う「評価減対策」と言われています。例えばご自宅の小規模宅地の評価減や我々の生命保険や死亡退職金にも非課税枠があります。相続税は累進性なので評価事態を下げるのが大切。

2つ目は「あんぱん」を生きてうちに一部切り取って食べさせましょう、これが「生前贈与」対策です。年間基礎控除は110万円、この制度はなくなるかもしれませんが現在は有効である。もしまだ贈与をやっていない方がいらっしゃいましたら是非ご相談に乗らせていただきます。

3つ目は今の「あんぱん」はそのままもう一つ「ミニあんぱん」を作りましょう。これが「納税資金対策」です。典型的なのは我々の生命保険で今の財産をそのまま相続するために納税資金を保険で用意すること。

4つ目は「あんぱん」に今のうちから切れ目を入れてここは誰のものここは誰のものと「分割」して揉めないように準備することがとても重要になってくる。

この4つが対策でこれを個々の状況に合わせて組み合わせることがとても大切で、被相続人のお話をじっくり聞かせていただき一緒にかんがえていく、これが私のお仕事となっています。

私たちの会社には相続シュミレーションソフトがあります。このソフト面白くて、皆様が相続を考える上で一番に初めにやらなくてはならないのが、いったい誰がどれくらいの相続割合があるのかをはっきりさせることです。

それがめちゃくちゃ簡単に家系図をお見せすることができます。普通のご家庭なら心配はいりませんが、例えば再婚、前妻(前夫)に子供あり、現在の配偶者との間にも子供あり、配偶者以外にも子供ありとかになりますと一気にややこしくなります。このような法定相続人割合や、財産の分割をそうしていると各自の相続税や遺留分侵害額も簡単にお見せできます。

こっそり相談されたい方や、お友達で相続をお考えの方がいらっしゃいましたら是非、ご紹介ください。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mail: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか